

【 ! 県内の病害虫に関する情報を配信中 ! 】
鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



令和 7 年度病害虫発生予報第 10 号

令和 7 年 1 月 3 日
鳥取県病害虫防除所

予報の概要

区分	農作物名	病害虫名	発生時期	予想発生量
野菜	ラッキョウ	白色疫病	平年並	平年並
	イチゴ	うどんこ病 灰色かび病	平年並 平年並	平年並 平年並

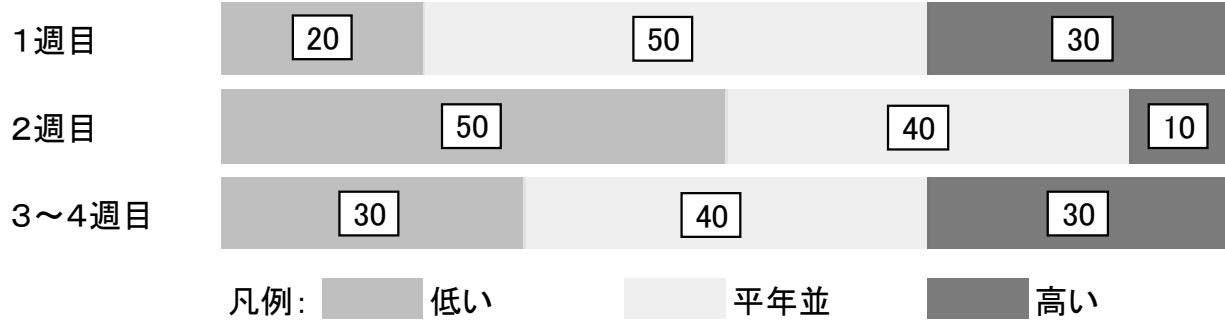
気象予報（抜粋）

1か月予報（11月29日～12月28日：11月27日、広島地方気象台発表）
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。
平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。
平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。

<向こう1か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】

鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。

各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



野菜

[ラッキョウ]

1 白色疫病

(1) 予報の内容

発生時期 平年並
発生量 平年並

(2) 予報の根拠

- ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において、本病の発生は認められていない。
イ 本病は、晩秋から初春の連続降雨や積雪により発病が多くなる。
ウ 向こう1か月及び3か月の気象予報から、発生時期、発生量ともに平年並と予想される。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 本病の発生を防ぐため、年内の防除を徹底する。
イ 12月には、フォリオゴールド1,000倍液、ランマンプロアブル2,000倍液等を散布する。
ウ 1～2月の連続降雨後及び雪解け時に、フォリオゴールド1,000倍液、ホライズンドライフロアブル1,000倍液等を追加散布する。
エ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一成分の薬剤の連用は避ける。

[イチゴ]

1 うどんこ病

(1) 予報の内容

発生時期 平年並
発生量 平年並

(2) 予報の根拠

- ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において、本病の発生は認められていない。
イ 向こう1か月の気象予報から、発生時期、発生量ともに平年並と予想される。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 多発後の防除は難しいため、予防防除に重点を置く。薬剤は、表1を参考に使用する。
イ 既に本ぼで発生している場合は、薬剤を3～5日間隔でローテーション散布する。その後、病勢が抑制されれば、7～10日間隔の薬剤散布に戻す。
ウ QoI剤（アミスター20プロアブル等）は、機能性展着剤と混用すると薬害が発生しやすいので、これらの展着剤は加用しない。
エ 硫黄粒剤のくん煙処理は、発病後の効果は低いため、発病前からの予防的な処理を行う。
オ 薬剤散布は、薬液が葉裏や芽の間にもよくかかるように丁寧に行う。
カ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一薬剤及び同系統の薬剤の連用は避ける。

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】
鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



表1 イチゴうどんこ病の本ぼにおける主な防除薬剤

農薬系統分類	FRACコード	薬 剤 名	希釈倍数・使用量	使用回数	収穫前日数
無機硫黄	M02	硫黄粒剤	6～16 g /2000m ³	—	—
		イオウプロアブル	2,000倍	—	—
有機銅	M01	サンヨール	500～1,000倍	6	前日
アニリノヒミジン	9	フルヒカフロアブル	2,000～3,000倍	3	前日
		フルヒカくん煙剤	50g/500m ³		前日
チアゾリジン・ アニリノピリミジン	U13・9	ショウチノスケフロアブル	2,000倍	2	前日
グアニジン	M07	ペルクト水和剤	4,000倍	5	前日
		ペルクトフロアブル	2,000～4,000倍		前日
グアニジン・ ヒドロキシアリト	M07・17	タマジン	2,000倍	3	前日
グアニジン・ ベンゾイルヒリジン	M07・50	ラミック顆粒水和剤	1,000倍	2	前日
ベンゾイルヒリジン	50	フロバティフロアブル	3,000～4,000倍	3	前日
S D H I	7	アフェットフロアブル	2,000倍	3	前日
QoI	11	アミスター20フロアブル	1,500～2,000倍	3	前日
		ストロビーフロアブル	3,000～5,000倍	3	前日
QoI・SDHI	11・7	シグナムWDG	2,000倍	2	前日
DMI	3	ラリー水和剤	4,000～8,000倍	3	前日
		ルビケン水和剤	4,000倍	3	前日
		トリフミン水和剤	3,000～5,000倍	5	前日
		トリフミンジエット	50 g /400m ³		前日
		スコア顆粒水和剤	2,000倍	3	前日
DMI・ オキシムエーテル	3・U06	ハソンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	2	前日
		ハソンチョTFジエット	50g/400m ³		前日
キノキサリン	M10	モレスタン水和剤	3,000～4,000倍	2	前日
脂肪酸ケリセリト	—	サンクリスタル乳剤	300～600倍	—	前日
無機化合物	NC・M01	シーファイン水和剤	750～1,000倍	—	前日
無機化合物	NC	カリクリーン	800～1,000倍	—	前日
	NC	ハーモメイト水溶剤	800～1,000倍	—	前日

2 灰色かび病

(1) 予報の内容

発生時期 平年並
発生量 平年並

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】
鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



(2) 予報の根拠

- ア 11月下旬現在、現地調査ほ場において発生は認められていない。
- イ 向こう1か月の気象予報から、発生時期、発生量ともに平年並と予想される。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 枯れた下葉や病果は早めに除去する。
- イ ハウス内が20℃前後で多湿になると多発しやすいので、隨時、通風換気を行い、必要以上のかん水は避ける。
- ウ 使用する薬剤は、表2を参考に7～10日間隔でローテーション散布する。
- エ 薬剤感受性の低下を防ぐため、同一薬剤及び同系統の薬剤の連用は避ける。

表2 イチゴ灰色かび病の本ぼにおける主な防除薬剤

農薬系統分類	FRACコード	薬 剤 名	希釈倍数・使用量	使用回数	収穫前日数
有機銅	M01	サンヨール	500倍	6	前日
アニリノヒリミシン	9	フルビカフロアブル	2,000～3,000倍	3	前日
		フルビカくん煙剤	50g/500m ³		前日
ジカルボキシミド	2	ロブラー水和剤	1,500倍	4	前日
		ロブラー500アケア	1,000～1,500倍		前日
		ロブラーくん煙剤	100g/300～400m ³		前日
		スマレックス水和剤	2,000倍	3	前日
		スマレックスくん煙顆粒	6g/100m ³		前日
QoI・SDHI	11・7	シグナムWDG	1,500～2,000倍	2	前日
SDHI	7	カンタストライフロアブル	1,000～1,500倍	3	前日
		アフェットフロアブル	2,000倍		前日
QoI	11	アミスター20フロアブル	1,500倍	3	前日
		ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍		前日
フェニルヒロール	12	セイビアーフロアブル20	1,000～1,500倍	3	前日
フェニルヒロール・ヒトロキシアニリド	12・17	ジヤストミート顆粒水和剤	2,000～3,000倍	3	前日
クアニシン	M07	ペルクートフロアブル	2,000倍	5	前日
クアニシン・ヒトロキシアニリド	M07・17	タイマジン	2,000倍	3	前日

【！県内の病害虫に関する情報を配信中！】
鳥取県病害虫防除所 HP にて病害虫予察情報を随時更新しています。
各種情報は右記 QR コードからご覧いただけます。



[おしらせ]

農薬の使用に当たっては、農薬使用基準を遵守するとともに、周辺への飛散には十分注意しましょう。

農薬の詳しい登録内容は、農林水産省の「農薬登録情報提供システム」から検索できます (<https://pesticide.maff.go.jp/>)。

なお、農薬の使用や防除指導などに際しては、農薬のラベルを必ず御確認ください。

<鳥取県病害虫防除所ホームページ>

アドレス <https://www.pref.tottori.lg.jp/boujosyo/>



病害虫発生予察情報、フェロモントラップ調査結果（ナシのシンクイムシ類など）、病害虫の診断方法などの参考情報をお知らせしていますので、御利用ください。

<お問い合わせ>

普通作物関係

〒680-1142 鳥取市橋本 260

鳥取県病害虫防除所

（電話：0857-53-1345、電子メール：byogaichu@pref.tottori.lg.jp）

もししくは

鳥取県農業試験場環境研究室

（電話：0857-53-0721、ファクシミリ：0857-53-0723）

果樹・野菜関係

〒689-2221 東伯郡北栄町由良宿 2048

鳥取県園芸試験場環境研究室

（電話：0858-37-4211、ファクシミリ：0858-37-4822）

※次回、予報第 11 号の発表は令和 8 年 3 月 4 日（水）の予定です。

「農作業事故は自分ごと～「安全装置」と「安全確認」で“もしも”に備えましょう」

「農作業中の熱中症に注意しましょう」

「野焼きの延焼による山林火災に注意しましょう」

「盗難を防ぐため農機具の保管管理をしっかりと行いましょう」

鳥取県農林水産部経営支援課ホームページ、農業機械・農作業安全

<https://www.pref.tottori.lg.jp/119790.htm>



<連絡先>

〒680-8570 鳥取市東町 1-220

鳥取県農林水産部農業振興局経営支援課農業普及推進室

（電話：0857-26-7327、ファクシミリ：0857-26-7294）